



報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-1
TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします。

<http://computernews.com/marketview>

激戦が続くPDA市場で ソニーが4週連続トップに

コンピュータの週刊専門紙である「BCN」(BUSINESSコンピュータニュース)を発行する株式会社コンピュータ・ニュース社は、東名阪のパソコン大手販売会社9社(エイデン、グッドウィル、コンプ100満ボルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、スタンバイ、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ=50音順)288店舗の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキング(システム名:BCN Market View)を公表しています。このデータをもとに、BCNの市場調査部門であるBCN総研ではPCリテール市場の動向分析を行っています。

株式会社コンピュータ・ニュース社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)の市場調査部門であるBCN総研は、激戦状態にあるPDA市場(WindowsCE、Palm OS、独自OSを含む携帯情報端末)でソニーが8月第4週の予約開始から4週連続ベンダーシェアNo.1を獲得したことを発表した。

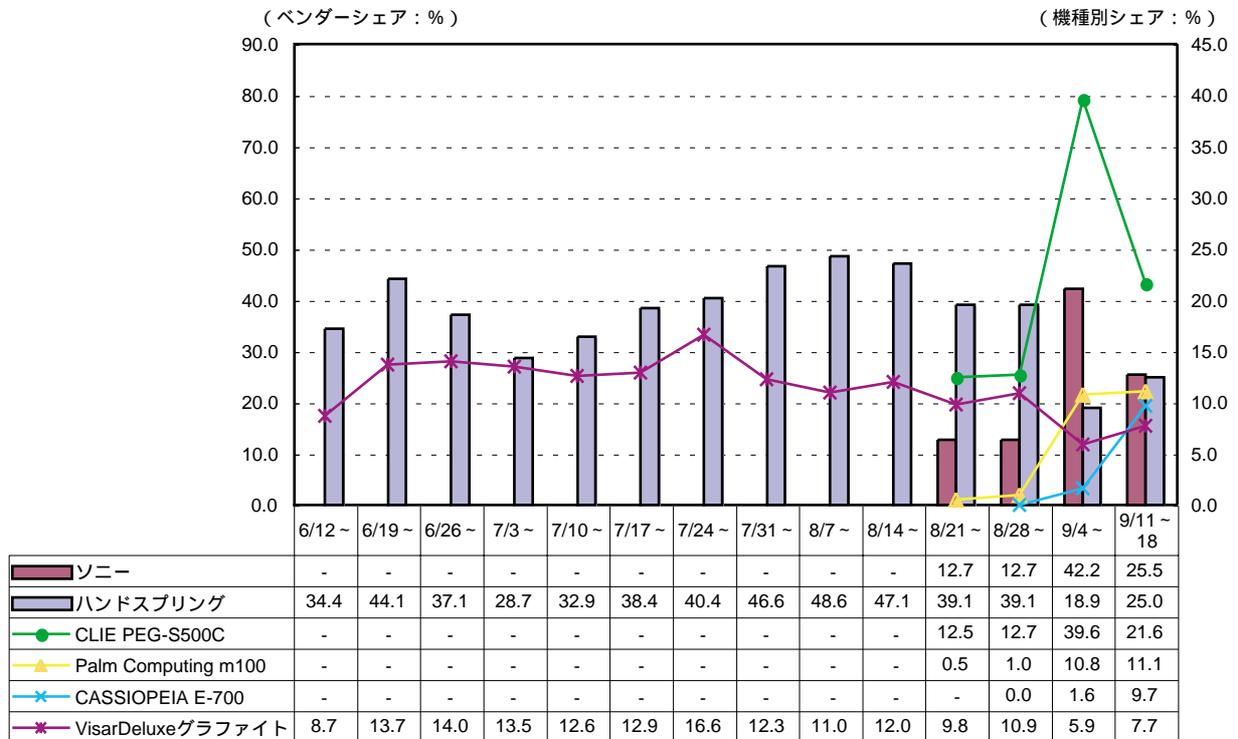
PDA市場におけるソニー躍進の原動力となったのが9月9日に発売された「CLIE PEG-S500C」(Palm OS搭載)だ。機種別シェアで見ると、予約が始まった8月第4週(8月21日~28日)にトップシェアを獲得、発売日が含まれる9月第1週(9月4日~10日)では一気に39.6%まで比率を上げた。翌第2週(9月11日~17日)は荷動きが落ち着きはじめ、21.6%にまでシェアが縮小したが、2位の「Palm Computing m100」に2倍近い差をつけてトップを維持している。「CLIE PEG-S500C」の実勢価格は5万円台で、PDAの平均実勢価格を1万円ほど上回っているが、動画再生ソフトの標準搭載やジョグダイヤルなどの独自機能が受け、人気商品となっている。

この「CLIE PEG-S500C」の発売開始でソニーはPDA市場において一気に42.2%(9月第1週)ものシェアを獲得した。9月第2週も、2位のハンドスプリングと僅差ながら、トップを維持している。「CLIE PEG-S500C」が人気商品になったことで、ソニーはPDA市場参入直後からトップベンダーの地位を獲得したといえるだろう。

だが、Palmコンピューティングの「Palm Computing m100」(Palm OS搭載) カシオの「CASSIOPEIA E-700」(WindowsCE3.0搭載)など、他ベンダーの新製品の動きが活発になってきており、今後もPDA市場の激戦は続くと思われ。



図 PDA売れ筋上位機種とベンダーシェアの推移（週次）



(BCNランキング)